

## 第56回鹿児島県畜産共進会



最優秀賞3席の父系群

9月28日、第56回鹿児島県畜産共進会が始良中央家畜市場で開催され、県内各地から選り抜かれた55頭が出場し、3部門で日頃からの育成技術の成果が審査されました。

本町からも6頭が薩摩地区の代表として出品し、父系群の部で最優秀賞3席に輝くなど各部門で好成績を収めました。

各部門での本町関係分の成績は次のとおりでした。(敬称略)

若雌1区

優秀賞

徳重真生(さゆり1の3号)

若雌2区

最優秀賞6席

西健一(みゆり号)

優秀賞

徳重真生(はるこ号)

父系群

最優秀賞3席

下田千尋(このみ号)

徳重真生(たかみ号)

羽子田ひとみ(ゆきの号)

## 総合的な学習の時間で農業学ぶ

10月9日と10日の2日間、宮之城中学校1年生が総合的な学習の時間の取り組みとして、農作業の体験学習を行いました。

これは、勤労の尊さを学び、農業への理解を深め、食物を大切にすることを養うことを目的として行われました。

2日間とも天候が悪く稲刈りはできませんでしたが、トマト、花き、果樹など町内22の農家と薩摩中央高校に122人が分散し、ハウス内の管理や除草・キンカンの摘果、出荷準備などを行い、農業の楽しさや厳しさを、商品になるまでの作業過程を学びました。



ミカンの出荷作業を手伝う中学生



九州大学で行われた水理模型実験の様子

## 推進分水路 水理模型実験を実施

川内川激特事業では、さつま町市街地部の水位を下げる目的で、本川下流湾曲部に分水路を整備する予定です。その効果検証のため水理模型実験が9月20日と21日、九州大学で実施されました。

模型実験には、被災地区住民や町議会議員、町文化財保護審議会委員など、2日間で約60人が参加し効果を確認しました。